

Road to 71 国体 ～選手強化の取組～

第71回国民体育大会強化委員会

第71回国民体育大会「希望郷いわて国体」開催まで、2年余りとなりました。第71回国民体育大会強化委員会では、「組織の拡充・強化」「指導体制の確立」「選手の育成・強化」「サポート体制の整備・充実」の4本の柱を基に、選手強化を進めています。今回は平成25年度に実施した事業のなかからいくつか御紹介します。

～成年強化～

いわてアスリート就職マッチング2015



「組織の拡充・強化」の方針に基づき、成年強化選手を地元で根付かせるための環境整備の一つとして、就職支援事業を行いました。

名付けて「いわてアスリート就職マッチング2015」は、平成25年12月24日にアイーナで開催されました。

今回は岩手国体で活躍が期待される大学3年生を中心とした強化選手を対象に、17の企業・団体から参加をいただき、それぞれのブースにおいてパソコン等を用いた企業の説明が行われました。選手らは20分ごとに合計八つの企業ブースを訪問して会社の説明を聞き、それぞれ質問をしながらメモを取るなど、県内企業・団体についての情報収集を積極的に行いました。平成26年度も同様の事業を行う予定です。

～少年強化～

Challenge! いわて国体Player

「選手の育成・強化」では、岩手国体で少年種別の選手として活躍する年代となる中学生を対象に、中学校にほとんど部活動がない競技を紹介し体験してもらう選手発掘事業、名付けて「Challenge! いわて国体Player」を開催しました。

新たなスポーツとの出会いを作り、眠っている才能を開花させる目的で、平成25年6月を皮切りに11月までの間、3会場で5回開催しました。(対象競技は10競技)参加者は興味を持った競技の練習会などに参加し、新たなスポーツとの第一歩を踏み出しました。

写真はラグビー競技の体験の様子。実際にこの発掘事業で才能を見出され、強化選手に選出された中学生もいました。



平成26年度はさらに強化を加速させ、71国体成功に向けての大事なステップとなる「長崎国体」において今年以上の活躍を県民の皆さんにお届けできるよう「チームいわて」として頑張っていきます。